

様式第5号（第10条関係）

パブリックコメント実施結果報告書

【案件名：（仮称）つくば市陸上競技場整備基本計画（案）】

令和6年（2024年）4月
つくば市市民部スポーツ施設課

■ 意見集計結果

令和5年12月18日から令和6年1月19日までの間、(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画(案)について、意見募集を行った結果、46人(団体を含む。)から99件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(団体を含む。)
直接持参	1人
郵便	0人
電子メール	1人
ファクシミリ	0人
電子申請	44人
合計	46人

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ P1 1.1 計画の背景と目的 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	上郷高校跡地は交通が不便である。場所を郊外にする事で、都市部との差を埋めることに配慮しているならやめてほしい。	1件	陸上競技場の整備場所については、平成30年度に実施した「陸上競技場整備に関する学校跡地調査」及び令和3年度に策定した「(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想」において、上郷高校跡地を候補地とし、大規模事業評価において「概ね妥当」との答申を受けたことから、上郷高校跡地を整備場所として決定しました。
2	陸上競技場が必要かを、市民選挙で決めた方がいいと思う。現在使用している競技場ではダメなのか。老朽化しているのであれば修繕すればいいのではないか。	1件	つくば市には、これまで、小・中学生の公認記録の取れる陸上記録会や、公認競技場での実施が条件となる市の競技会が開催可能な市営の施設がなく、筑波大学や近隣の自治体などの競技場を借用する非常に不便な状況が続いてきたた

			め、上郷高校跡地に地域でも利活用しやすい陸上競技場の整備を決定しました。
3	上郷高校跡地は、公共機関が常時使用できるような便利な場所ではないと思う。公共交通機関が整備された場所に設置すべきである。	2件	陸上競技場の整備場所については、平成30年度に実施した「陸上競技場整備に関する学校跡地調査」及び令和3年度に策定した「(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想」において、上郷高校跡地を候補地とし、大規模事業評価において「概ね妥当」との答申を受けたことから、上郷高校跡地を整備場所として決定しました。
4	つくば市は、茨城県に対して、全国レベルの県南地域のスポーツ拠点の整備を、陸上競技場の計画とは別に要望してきた。このような施設は、別々ではなく、県、市が仲良く、風通しよく調整して、一緒に作っていくべきである。	1件	県への要望である県南地域の拠点となるスポーツ施設については、県レベルで広域的な観点から検討すべきと考えています。いただいた御意見は今後の施設整備の参考とさせていただきます。
5	年に2回程度の陸上競技会に年9千万の維持費を支出するのは非効率である。小・中学校は各校の校庭で運動会を開催しているため、わざわざ作る必要が無い。	1件	つくば市には、これまで、小・中学生の公認記録の取れる陸上記録会や、公認競技場での実施が条件となる市の競技会が開催可能な市営の施設がなく、筑波大学や近隣の自治体などの競技場を借用する非常に不便な状況が続いてきたため、上郷高校跡地に地域で利活用しやすい陸上競技場の整備を決定しました。 また、大会以外にも、部活動での利用やスポーツ教室の開催等、日常の利活用について引き続き検討してまいります

○ P2 1.2 計画地の概況と検討の前提 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	龍ヶ崎は第3種であり、広域で考えた場合、県南地域に3種が2個となってしまふ。第1種、2種は距離も離れていることから、本当に第3種でいいの	1件	令和3年度に策定した(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想及び本基本計画(案)において検討した結果、公認種別については第4種公認(第3種相当)が望ましいと考えています。

	か。また、埼玉や千葉、神奈川など他の地域の施設も検討、参考にした方がいいのではないのか。		
--	--	--	--

○ P6 (3) スポーツ庁のその他の取組等 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	スポーツ庁の取組(コンセッション、スタジアム・アリーナ改革等)の例示があるが。総合運動公園計画が撤回された経緯、市内学校の利用を基本とする本計画の内容を踏まえると、スポーツ庁の取組と現実とに大きなギャップがあるため、スポーツ庁の取組の例示は不要、又は、縮小でよい。	1件	上位計画の位置づけに関して説明している内容となっていることから、記載が必要と判断しています。

○ P9 スタジアム・アリーナ改革とは について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	陸上競技場でライブイベントや商業イベント等の利用ができる可能性があるので、県でも力を入れているEスポーツ等のイベントもできるようにしてほしい。	1件	本陸上競技場では、陸上競技大会、障害者スポーツ大会、大規模な運動会、サッカー等の試合といった市民の方が参加できるスポーツイベントの開催を計画しています。ライブやEスポーツ等の商業イベントについては、開催に伴う騒音の発生等が懸念されることから、開催ができるかどうかを慎重に検討していきます。

○ P21 イ 自動車によるアクセス について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	現在の研究学園地区、上河原崎、中西地区などの現況、またつくばセンター地区方面からのアクセスの主要道路である408号、123号の混雑状況が考慮に入れられておらず、20分圏内に市内の大部分を収めら	1件	図 2-9「自動車による 20 分での到達圏」は、平均時速 40km で車で移動した場合に 20 分で到達できる範囲について、地理情報システム等で計測した結果を基に作成しております。交通量や信号等の条件は加味しておりませんが、概ね 20 分で到達できる範囲を示すものとして掲載して

れるというのは、あまりにも乱暴ではないか。	います。
-----------------------	------

○ P23 (ウ) 計画地周辺の道路状況 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	市道 2 級 22 号線は歩道なし、大型貨物自動車等通行止め、平日のみ 7:30～8:15 歩行者・自転車などのみの運用となっている。大型貨物自動車通行止めとはいえ、許可車である大型貨物が通行するだけで振動が伝わってくる状態である。この市道にこれ以上交通量が増えるのは、登下校時への児童への影響ならびに周辺住宅地への騒音、振動の影響が大きい。そのため、道路運用を大型貨物ならびにバスの通行止めと変更してほしい。	1 件	令和6年度(2024 年度)以降の施設整備設計等の検討過程で、関係機関と協議・検討しながら整備を進めてまいります。

○ P26 ウ 公共交通によるアクセス について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	上郷シャトルは先の改編で大幅減便の上、2024 年問題でつくバス全体でさらに便数減との情報もあり、交通アクセスが課題になるため、つくバスのルート、便数の改善をしてほしい。	1 件	つくバスや路線バス等の公共交通機関のルート及び便数の改善については、今後事業を進めていく上で引き続き担当部署と協議を進めながら、具体的に検討していきます。
2	「計画地近傍に路線バス停留所の設置を検討」とあるが、つくバスの大幅な減便を実施する状況で、公共交通機関によるアクセスが担保できるのか。必要なのは「バス停位置」ではなく「頻度」ではないか。頻度は担保できるのか。	1 件	つくバスや路線バス等の公共交通機関のルート及び便数の改善については、今後事業を進めていく上で引き続き担当部署と協議を進めながら、具体的に検討していきます。

3	土日祝日でも、つくバス、つくタクや路線バス等の公共交通機関でアクセスしやすいようにしてほしい。	1件	つくバスや路線バス等の公共交通機関のルート及び便数の改善については、今後事業を進めていく上で引き続き担当部署と協議を進めながら、具体的に検討していきます。
---	---	----	---

○ P36 3.1 基本方針 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	「障害者スポーツ」とあるが、障害者はだれもがスポーツに参加できるわけではない。「障害者スポーツ」はスポーツに参加できる障害者と参加できない障害者の分断につながる。また、競技大会の推進も能力主義を強化する。能力が求められる社会は「できない」人を排除する社会となり、障害者の差別につながる。障害者ががんばる姿を求めてスポーツに参加してほしいのであれば、それは「健常者」による傲慢である。以上のことから、競技場の建設に強く反対する。	1件	本陸上競技場は、「障害者、高齢者、子どもたちなど市民の誰もが利用できる施設」とし、「障害者スポーツ施設の整備を図り、身近な地域でスポーツに参加できることや、障害者スポーツを学び、支え、障害者と一緒にスポーツを楽しむことができる施設」とすることを基本方針で掲げていることから、障害者スポーツを推進し、多くの人に利用していただける施設として整備を進めてまいります。

○ P40 3.3.1 利用者数の想定 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	陸上部の人数が分かれば利用者は大体見込めるのではないかと思う。つくば市周辺ではあまり陸上部がないように思うので、年間を通してどれくらいの集客が見込めるかが不透明だと感じた。	1件	市立中学校の陸上部員数は把握しておりますが、それ以外の人数は把握しておりません。多くの方に利用していただけるよう引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。
2	年間利用者数の想定において、サッカー場や野球場を「類似施設」とするのは過大評価ではないのか。なぜ「陸上競技	1件	市内には公営の陸上競技場がないため、市内のサッカー場と野球場を類似施設として、利用実績から利用者数を想定しております。併せて、県内他自治体の

	場」で想定しないのか。		陸上競技場の利用実績からも利用者数を想定しています。
--	-------------	--	----------------------------

○ P41 イ 他自治体の類似施設の年間利用者数 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	なぜ土浦市の川口運動公園は対象外なのか。	1件	土浦市の川口運動公園陸上競技場は、日本陸上競技連盟の認める公認陸上競技場ではないため、比較検討の対象外としています。

○ P43 (1) 陸上競技場本体 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	陸上競技場であるのに、陸上競技の導入施設が走路しかないのはなぜか。走り幅跳び・走り高跳び・棒高跳び等々、トラック以外の競技場所をどのように考えているのか。	1件	本陸上競技場には「400mトラック」のほか、「3,000m 障害用の水濠」、「走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳の跳躍場」、「砲丸投、円盤投、ハンマー投のサークル、やり投の助走路」等を整備します。御指摘を踏まえ、分かりやすい文言を追加します。
2	市内でラグビーの練習や試合のできる場所が少ないので、陸上競技場でラグビーができるように、ラグビー用のゴールを整備してほしい。	17件	本陸上競技場のインフィールドは天然芝で、サッカー等の多目的な利用を想定しています。ラグビーでの使用やゴールの整備については、令和6年度(2024年度)以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。
3	ペーシングライトシステムの導入、もしくは導入を前提とした設計であると、学園都市らしく先進的だと思う。	1件	本基本計画(案)の検討過程で開催した「陸上競技・大会運営に関するワークショップ」でも同様の御意見をいただいておりますので、令和6年度(2024年度)以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。

○ P43 (2) 観客席 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
	1階の車椅子席は、手すりを		令和6年度(2024年度)以降の施設整

1	Tokyo2020 アクセシビリティガイドラインに沿って、車椅子利用者の視線を遮らない高さで設置してほしい。	1件	備設計等の中で、「Tokyo2020 アクセシビリティガイドライン」や「2025 大阪・関西万博 施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン」等の基準を参考とし、車椅子利用者のサイトラインを確保した設計を行います。
---	--	----	--

○ P43 (2) 観客席、P46 (10) 電気設備 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	この計画の主たる目的が小・中学生の公認記録の取れる陸上競技場の整備ならば、メインスタンド、バックスタンド、ナイター照明は必要ない。	1件	陸上競技場に必要機能については、本基本計画(案)の策定会議、「障害者スポーツ・バリアフリーに関するワークショップ」及び「陸上競技・大会運営に関するワークショップ」でいただいた意見を元に判断しており、屋根付きのメインスタンドやバックスタンドは、競技会等の際に、強い日差しや雨避けの機能のほか、雷から競技者や観客者が避難する為にも必要となります。また、ナイター照明については、夜間の練習が可能となることで、特に夏期において競技場の有効活用が図られると考えております。

○ P43、P44 (3) 管理棟(本棟) について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	エレベーターは必要なのか。エレベーターに乗ってどこに行くのか。	1件	メインスタンド2階には車椅子利用者用の観客席やカームダウン・クールダウンルームを設置しているため、エレベーターを整備します。
2	2階の車椅子席がどれくらいか不明だが、一度に複数の車椅子利用者やベビーカーが殺到すると混雑するので、Tokyo2020 アクセシビリティガイドラインにも記載のある、最低でも17名以上のエレベーターを設置してほしい。	1件	メインスタンドの観客席について、1階は車椅子席が16席と同伴者席が16席で、2階は車椅子席が12席と同伴者席が6席で計画しています。なおエレベーターの大きさについては、複数の車椅子利用者が同時に利用できるように広めの物の設置を検討しましたが、メインスタンドの規模等の関係から、8人乗りの規格の物を設置予定です。詳細な仕様等について

			は、令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で引き続き検討してまいります。
3	カームダウン・クールダウンルームの設置は素晴らしい。県内のスタジアムでは初だと思う。	1件	本基本計画(案)の検討過程で開催した「障害者スポーツ・バリアフリーに関するワークショップ」でいただいた御意見を反映しています。詳細な仕様等については、令和6年度(2024年度)以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいります。

○ P43 (3) 管理棟(本棟)、P45 (8) 屋外トイレ について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	ユニバーサルベットが付いた多目的トイレは、スタジアム1階に1箇所が良いが、各建物(分棟①、分棟②、スタジアム2階)の各トイレに簡易型(個室が広い)の車椅子用トイレを設置してほしい。	1件	車椅子の方が利用可能で、かつ、ユニバーサルベットが付いた広めの多目的トイレについては、メインスタンド、分棟①、分棟②及び屋外トイレにおいて、計4~6ヶ所程度設置する予定です。詳細な仕様等については、令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で引き続き検討してまいります。

○ P44 (4) 管理棟(分棟) について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	多目的集会所・会議室で、ポッチャのほか空手でも使用できるようにしてほしい。	7件	上郷地区には地域の住民が気軽に集い交流できる場所がなく、地域の団体から50人から60人程が集まれる屋内施設の設置要望があることから、多目的集会所・会議室を整備することとしました。ここでは、地域の交流拠点としての機能のほか、ポッチャや軽運動等の屋内スポーツの活動場所としての利活用を想定しています。部屋の具体的な構造等については、令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。
	多目的集会所・会議室の形		上郷地区には地域の住民が気軽に集

2	状を、空手で使いやすいように12m×12mの正方形に変更してほしい。	5件	い交流できる場所がなく、地域の団体から50人から60人程が集まれる屋内施設の設置要望があることから、多目的集会所・会議室を整備することとしました。ここでは、地域の交流拠点としての機能のほか、ボッチャや軽運動等の屋内スポーツの活動場所としての利活用を想定しています。なお、多目的集会所・会議室の形状を現在の長方形から正方形に変更した場合、梁成を大きくすることや柱を増やすなど建物の構造躯体を強化する必要があり、整備費用が大幅に増えることから、形状の変更は難しいと考えます。
3	多目的集会所・会議室の導入機能に、ボッチャのほか空手も併記してほしい。	2件	本陸上競技場は、障害者スポーツ施設の整備を基本方針で掲げていることから、多目的集会所・会議室で行うことができる障害者スポーツの一例としてボッチャを記載しております。その他、スポーツに限らず様々な利活用が想定されますので、ボッチャ以外の具体的な競技名等を併記する予定はございません。
4	多目的集会所・会議室で空手の練習をするため、空手マットを備品として整備してほしい。当該施設が避難所となった際には、空手マットを敷くことで、床冷えを防ぎ避難者の負担を軽くすることもできる。	12件	令和6年度(2024年度)以降に実施する基本設計等の中で備品の検討をしておりますので、空手マットの整備について今後の検討の参考とさせていただきます。なお、当該陸上競技場に隣接する上郷小学校が指定避難所となっていることから、現在、多目的会議室・集会所を避難所として使用する計画とはしていません。

○ P45(9) 防災機能 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	防災用として携帯やパソコンも使える充電スポット、WiFiなども整備してほしい。	1件	令和6年度(2024年度)以降の施設整備設計等の中で検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。
	防災拠点としての機能がわ		防災機能については、「車中泊を想定

2	からない。	1件	した避難場所」や「物資輸送の中継地点」としての役割を想定しており、有効な活用ができるよう関係部署と協議しながら検討を進めてまいります。
3	当該箇所は緊急輸送道路網から離れた場所に位置している。激甚災害時において有効に機能しうるのか。	1件	防災機能については、「車中泊を想定した避難場所」や「物資輸送の中継地点」としての役割を想定しており、有効な活用ができるよう関係部署と協議しながら検討を進めてまいります。

○ P46 (13) 施設全体 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	設計図面ができた段階で、UD ワークショップを開催してほしい。	1件	本基本計画(案)の検討過程でも「障害者スポーツ・バリアフリーに関するワークショップ」を開催し、大学教授、障害者スポーツの専門家、障害者支援団体の代表者、実際に障害のある方と意見交換を行い、誰もが使いやすい陸上競技場とするための御提案をいただきました。令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で、障害のある方から施設の設計について意見を伺う機会を設けることを検討してまいります。
2	車椅子利用の競技選手が、更衣室やフィールドへ行く際のアクセスなども確認してほしい。	1件	誰もが使いやすい陸上競技場とするために、御意見のとおり、車椅子を使用する競技者が更衣室やフィールドを利用できるほか、視覚障害や聴覚障害のある競技者についても利用が可能なように、令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で検討してまいります。
3	高齢者向けの健康遊具などの整備もしてほしい。	1件	令和6年度(2024年度)以降の施設整備設計等の中で検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。

○ P55 (3) 周辺地域環境への影響の低減 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
	69、72 ページを見る限り光		照明設備については、光害対策ガイド

1	害対策が見られず、11 ページに記載のある「豊かな自然・農村・文化・街並みを守り、引き継いでいくまち」に反しているように思える。日没移行に光がある環境は動植物に対する影響が懸念され、また近隣住民にとっても「夜が暗いことが当たり前」の環境であるため、シャッター等がない家もあることから一定の影響が懸念される。	1件	ラインの基準に基づき、周辺環境に配慮しながら整備いたします。
2	広い駐車スペースは暴走族のようなグループが集まりやすくなると思われることから、そのようなグループの溜まり場とならないような運用をしてほしい。	1件	令和6年度(2024 年度)以降の施設整備設計等の中で検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。

○ P60 (1) 同時来場者数の考え方 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	同時来場者数の考え方について、市内の中学生の陸上競技大会開催に必要な来場者の想定は 2,200 人程度とし、つくば市陸上競技選手権大会の開催に必要な来場者の想定は 2,000 人としているが、駐車区画数の必要数の考慮において、2,200 人を採用しなかった理由が明確ではない。駐車区画数が不足すると、周辺道路への渋滞、路上駐車などの影響が危惧されるが、台数は十分といえるのか。	1件	市内中学生の陸上競技大会の来場者 2,200 人のうち多くが貸切バスでの来場を想定していることから、つくば市陸上競技選手権大会の来場者 2,000 人を、必要となる駐車区画数の計算で使用しております。なお、周辺道路の交通渋滞等については、引き続き状況を注視してまいります。

○ P65 (2) 雨水排水 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	雨水排水の検討がまったくなされていない。施設整備に	1件	本陸上競技場の敷地には雨水本管の整備がないことから、必要と見込まれる雨

<p>において増加する雨水流出量が処理できるのか。事業費において計上されているのは雨水貯留浸透施設であるが、豪雨の発生頻度が増加している現在において、敷地内処理で処理しうるのか。敷地規模的に計画地区外への放流が必須であろうが、放流先水路整備などの事業費が全く見込まれておらず、事業費を少なく見せかけるために検討をおこなっていないのではないか。</p>		<p>水貯留浸透施設整備について概算の費用を計上している計画となっております。また、御意見のとおり、地区外への雨水排水の放流が必要となる可能性についても認識しておりますが、現段階で概算費用を算出することは難しく、計画案には記載されていません。令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で、都市計画法等の関係法令に基づき、見込まれる雨水排水量のより詳細な算出を行い、貯留浸透設備及び計画地区外への放流の検討等を行ってまいります。</p>
---	--	---

○ P68 動線図 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>小学校から児童館への動線について、緩やかなカーブが続き見通しが悪く、また競技場側は観戦のための法面を設けるとのことから競技場側からは児童の状況に目が届かない。また、園路は駐車場沿いで日除けのための街路樹も設けるとのことだが、車内や物陰への連れ込みができる環境であり、不審者、不審車両にとって活動しやすい環境となるのではないか。現在は交通量も少なく、外部の人はあまり見かけない環境であるが、陸上競技場完成後は、不審な人物も近づきやすくなる。児童への安全配慮に関して不安が尽きないため、通学路に準じる安全確保が必要だと思う。</p>	1件	<p>上郷小学校から上郷児童館等へ通うルートについては、上郷小学校、上郷児童館及び関係部署と協議・検討し、児童の安全確保に配慮してまいります。</p>
2	<p>ロータリー出入口の設置場所は、スクールゾーンである市</p>	1件	<p>令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の検討過程で、関係部署と安全性</p>

<p>道2級 22 号線から一本入っただけの位置であり、そこへ車両出入口が設置されると、市道2級 22 号線へと抜ける車の動線が生まれ危険である。また、民家が密集しており、住環境への影響が懸念される。小学校の鉄の扉のような容易には動かさない強度のあるゲートを設置するなど、陸上競技場利用者の抜け道にならないような動線にしてほしい。車両出入口は市道3-2133 号線側に集中させてほしい。</p>		<p>に配慮して協議・検討しながら整備を進めてまいります。</p>
---	--	-----------------------------------

○ P69 基本計画図 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>アーチェリー場と弓道場の兼用施設と、スケートボードパークを併設してはどうか。</p>	1件	<p>本基本計画(案)に記載の施設以外を整備する予定はございません。いただいた御意見は今後の他の施設整備の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>競技場内に、集客できる設備の整った体育館(武道館)を新設してほしい。</p>	1件	<p>本基本計画(案)に記載の施設以外を整備する予定はございません。いただいた御意見は今後の他の施設整備の参考とさせていただきます。</p>

○ P70 ジョギングコース図 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>ジョギングコースについて、歩行者とジョギングの人の境目を分かるようにしないと衝突など事故や怪我のもとになる。</p>	1件	<p>本基本計画(案)の検討過程で開催した「陸上競技・大会運営に関するワークショップ」でも同様の御意見をいただいております。施設や機能の配置上、難しい部分がありますが、令和6年度(2024 年度)以降の基本設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。</p>
	<p>ジョギングコースの路面はア</p>		<p>本基本計画(案)の検討過程で開催し</p>

2	スファルトではなく、ゴムチップウレタンやウッドチップなどにすると走りやすいと思う。	2件	た「陸上競技・大会運営に関するワークショップ」でも同様の御意見をいただいておりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。
3	ジョギングコースと車両動線との交差箇所が多いように感じる。接触事故防止のため、交差箇所を少なくするようコースや動線を変更するか、ハンパ等で車両を減速させる工夫があるとよい。	2件	施設や機能の配置上、難しい部分がありますが、令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の中で引き続き検討し、可能な限り安全性に考慮してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。

○ P71 管理棟・メインスタンド平面・断面図 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	子供やお年寄りの方も考慮して、悪天候でも利用しやすい屋内トイレをメインスタンドに設置してほしい。	1件	メインスタンドのある管理棟(本棟)の1階と2階にトイレを設置する予定です。

○ P72 鳥瞰図 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	つくば市民として世界に誇れる競技場をぜひ作って欲しい。デザイナーの公募や市民の意見を聴くなど、スタート前からもっと市民を巻き込んで他人事にさせないようにしてほしい。	1件	本陸上競技場のデザインについては、令和6年度(2024年度)以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。

○ P74 3.9 概算工事費の算出 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	陸上競技場を作るための必要な財源はあるのか。洞峰公園の管理運営がつくば市に移行するため、陸上競技場と合わせて管理運営する資金力が	1件	本陸上競技場の整備については、国の補助金や地方債等を活用し、財政負担の平準化を図ります。また管理運営については、民間事業者が有するノウハウ等を活用し、コスト縮減を図ります。引き

	あるのか。		続き、関係部署と協議・検討しながら整備を進めてまいります。
2	大規模事業評価委員会の指摘事項に対しては、真摯な対応と計画への反映が必要である。工事費が大規模事業評価時点より大幅に増加しているため、再評価を実施すべきである。再評価、事後評価のプロセスがないと、指摘事項への対応が曖昧となりがちで、透明性を確保できない。	1件	令和3年度に策定した(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想と本基本計画(案)を比較し、概算工事費の増額等の変更がありますが、今回の主な変更内容は、「基本計画策定における詳細調査によるもの」など大規模事業評価を受けた基本構想の範囲を超えるものではないことから、「つくば市大規模事業を実施する際の評価に関する要綱」の第11条(再評価)に定める「大幅な変更」には該当しないと判断しており、再評価を行う予定はございません。
3	ナイター照明設備について、金額が大きいわりに使用人数と使用時間が少ないので、こちらを削除し室内設備の充実、多目的集会所の充実を図る方が、夜間や寒い冬の時期の活動も可能となり有意義だと思う。	1件	ナイター照明設備については、本基本計画(案)の策定検討会議及び「陸上競技・大会運営に関するワークショップ」において、夜間の競技会や練習等を行いたいという御意見をいただいていることから、必要な設備であると考えております。
4	ナイター照明設備について、環境省発行の光害対策ガイドラインに準じた照明環境設計を行う、との言及にとどまっております。わざわざ光害の元となるナイター照明設備を導入することへの説明が著しく不足している。ナイター照明料の運用に関して設置金額に見合うほどの利用頻度、利用料金が見込めるとの算出があるのか。光害対策ガイドラインにおいては、動植物の生態系や周辺住民の住環境等への影響が指摘されている。また、関連する規定・指針等の適用の検討、周辺	1件	ナイター照明設備については、本基本計画(案)の策定検討会議及び「陸上競技・大会運営に関するワークショップ」において、夜間の競技会や練習等を行いたいという御意見をいただいていることから、必要な設備であると考えております。また、光害対策ガイドラインの基準に基づき、周辺環境に配慮しながら整備いたします。令和6年度(2024年度)以降の基本設計等の検討過程で、特に陸上競技場周辺にお住いの方と丁寧にコミュニケーションを取りながら進めてまいります。

<p>環境の調査、地域住民や関係者との協議を十分に行っておくことも重要であるとされているが、周辺環境の調査や地域住民との協議が十分になされたとは感じられない。光害対策ガイドラインの運用に関してどのように考えているのか。</p>		
---	--	--

○ P74 3. 9 概算工事費の算出、P79 3. 11 概算維持管理費 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>概算工事費用及び概算維持管理費について、支出部分は明確でわかりやすかったが、収入面の概算(利用料、イベント収入、テナント収入など)を行って内容を追加してほしい。また、できれば県内外の競技場運営の収支や課題と照らして、つくばとしてどのような対策を講じる必要があるかなどの明記をしてもらいたい。</p>	1件	<p>本基本計画(案)では、陸上競技場の管理運営方法や利用料金等を決定していないため収入面の試算をしておりますが、収支については今後も引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。</p>

○ P75 3. 10 管理運営手法の検討 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>管理運営において、民間企業のノウハウ活用を検討するのであれば、どのような大会、イベント等を誘致するのか、計画、設計の前に、企業、スポーツチーム等へどういう協力がありうるのか市場調査の上、それらも踏まえて必要な規模、仕様、立地を設定し、基本計画に反映すべきである。</p>	1件	<p>陸上競技場の整備内容が具体的となった基本設計後に、陸上競技場の管理・運営に関する民間企業のノウハウの活用を検討を行いたいと考えています。</p>

○ P80 整備スケジュール について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
-----	------	-----	-------

1	<p>現在防災用備蓄倉庫として利用している旧上郷高校の体育館は解体される計画となっているが、現状では新しい倉庫の完成時期は見通せないため、その前に現在倉庫として利用している建物を解体するのは不合理である。そのため、新しい倉庫が完成するまで解体せずに残しておくべきである。</p>	1件	<p>旧上郷高校の体育館に保管してある防災用品等については、関係部署との協議により、他の場所に移設することで備蓄倉庫のない状態が生じないように別途計画しておりますので、本基本計画(案)のとおり解体します。</p>
---	---	----	--

○ その他の意見 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>上郷児童館について、児童の安全を考慮するのであれば、スクールゾーンである市道2級 22号線寄りへの移設が望ましいと思うが、検討はしないのか。</p>	1件	<p>上郷児童館及び上郷児童館児童クラブについては現在のところ移設の予定はございませんが、関係部署に情報を共有します。</p>
2	<p>学校施設、プール、BMX やアート拠点など立て続けにハコモノを増やし、さらに洞峰公園を県から取得し、その上で本施設である。一方で既存の学校教育施設、運動施設などは老朽化が著しい。速やかに新規取得予定の施設を考慮して、長期的な公共施設維持管理に要する費用を再計算し、提示することを求める。また、個別施設の説明会は行われるが、一度たりとてつくば市全体を俯瞰した公共施設の将来像(施設更新や維持管理負担など)の説明が市民に対して行われたことがない。</p>	1件	<p>いただいた御意見については、担当部署と情報を共有します。</p>

■ 修正の内容

○ P32 (2) 誰もが使いやすい施設整備 について

修正前	修正後
市内のスポーツ施設は、バリアフリーに十分に対応した施設が少なく、障害者にとって利用しやすいスポーツ環境であるとは言えない。	市内のスポーツ施設は、バリアフリーに十分に対応した施設が少なく、 <u>障害者等</u> にとって利用しやすいスポーツ環境であるとは言えない。

※パブリックコメントによるものではありませんが、（仮称）つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議でいただいた御意見により、文言を追加しました。

○ P35 (9) 地域の交流拠点 について

修正前	修正後
上郷地区では、地元の祭りやイベント等の地域活性化のためのイベント等の活動を積極的に行っているが、イベントや日頃の活動等で 50～60 人程が集まれる屋内施設及び広場を設置する。	上郷地区では、地元の祭りやイベント等の地域活性化のためのイベント等の活動を積極的に行っているが、 <u>地域交流拠点が無い</u> ため、イベントや日頃の活動等で 50～60 人程が集まれる屋内施設及び広場を設置する。

※パブリックコメントによるものではありませんが、（仮称）つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議でいただいた御意見により、文言を追加しました。

○ P36 (2) 障害者スポーツ について

修正前	修正後
障害者 <u>スポーツ施設</u> の整備を図り、身近な地域でスポーツに参加できることや、障害者スポーツを学び、支え、障害者と一緒にスポーツを楽しむことができる施設整備	障害者が <u>使いやすい施設</u> の整備を図り、身近な地域でスポーツに参加できることや、障害者スポーツを学び、支え、障害者と一緒にスポーツを楽しむことができる施設整備

※パブリックコメントによるものではありませんが、（仮称）つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議でいただいた御意見により、文言を修正しました。

○ P39 表 3-1 導入施設・機能の検討 について

修正前	修正後
(機能欄の 16 行目) ・ <u>雨天走路</u>	(機能欄の 16 行目) ・ <u>ウォームアップ走路</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、文言を修正しました。

○ P43 (1) 陸上競技場本体 について

修正前	修正後
イ <u>インフィールド</u> ・ <u>天然芝(サッカー等の多目的な利用を想定)</u>	イ <u>障害物競走設備</u> ・ <u>水濠</u> ウ <u>跳躍場</u> ・ <u>走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳の跳躍場</u> エ <u>投てき場</u> ・ <u>砲丸投、円盤投、ハンマー投のサークル、やり投の助走路</u> オ <u>インフィールド</u> ・ <u>天然芝(サッカー等の多目的な利用を想定)</u>

○ P45 (6) 多目的広場 について

修正前	修正後
・サブグラウンド機能、ウォーミングアップ空間 ・80m×5レーンの <u>雨天走路</u> 及び大型屋根 ・車椅子やベビーカーが通行しやすい舗装	・サブグラウンド機能、ウォーミングアップ空間 ・80m×5レーンの <u>ウォームアップ走路</u> 及び大型屋根 ・車椅子やベビーカーが通行しやすい舗装

※パブリックコメントによるものではありませんが、文言を修正しました。

○ P74 表 3-8 概算工事費 について

修正前	修正後
(内訳欄の8行目) <u>雨天走路</u> (備考欄の12行目) <u>雨天走路</u> (80m×5レーン)、大型屋根	(内訳欄の8行目) <u>ウォームアップ走路</u> (備考欄の12行目) <u>ウォームアップ走路</u> (80m×5レーン)、大型屋根

※パブリックコメントによるものではありませんが、文言を修正しました。

○ 【概要版】P1 1. 計画の背景と目的 について

修正前	修正後
(2行目) 本市では、陸上競技場に関し、小・中学生の公認記録の取れる陸上記録会や市の競技会が開催可能な市営の施設がなく、	(2行目) 本市では、陸上競技場に関し、小・中学生の公認記録の取れる陸上記録会や市の競技会が開催可能な市営の施設がなく、

近隣の自治体などの施設を借用する状況が続いていることから、「スポーツ推進計画」において、陸上競技場の整備検討を重点事項として位置づけ、平成 31 年(2019 年)2月に「陸上競技場整備に関する学校跡地調査」を実施し、令和 3 年(2021 年)4月に「(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想」を策定し、整備の基本的な方向付けを行った。	近隣の自治体などの施設を借用する状況が続いていることから、「スポーツ推進計画」において、陸上競技場の整備検討を重点事項として位置づけ、平成 31 年(2019 年)2月に「陸上競技場整備に関する学校跡地調査」を実施し、 <u>上郷高校跡地が総合的に高い評価となった。</u> 令和3年(2021 年)4月に「(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想」を策定し、整備の基本的な方向付けを行った。
--	--

※パブリックコメントによるものではありませんが、文言を追加しました。

○ P2 (2) 誰もが使いやすい施設整備 について

修正前	修正後
市内のスポーツ施設は、バリアフリーに十分に対応した施設が少なく、障害者にとって利用しやすいスポーツ環境であるとは言えない。	市内のスポーツ施設は、バリアフリーに十分に対応した施設が少なく、障害者 <u>等</u> にとって利用しやすいスポーツ環境であるとは言えない。

※パブリックコメントによるものではありませんが、(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議でいただいた御意見により、文言を追加しました。

○ P4 (2) 障害者スポーツ について

修正前	修正後
障害者 <u>スポーツ施設</u> の整備を図り、身近な地域でスポーツに参加できることや、障害者スポーツを学び、支え、障害者と一緒にスポーツを楽しむことができる施設整備	障害者が <u>使いやすい施設</u> の整備を図り、身近な地域でスポーツに参加できることや、障害者スポーツを学び、支え、障害者と一緒にスポーツを楽しむことができる施設整備

※パブリックコメントによるものではありませんが、(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議でいただいた御意見により、文言を修正しました。

○ 【概要版】P5 7. 導入施設・機能の検討 について

修正前	修正後
(機能欄の 17 行目) ・ <u>雨天走路</u> (80m×5レーン)、 <u>屋根付き</u>	(機能欄の 17 行目) ・ <u>ウォームアップ走路</u> (80m×5レーン)、 <u>大型屋根</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、文言を修正しました。

○ 【概要版】P9 11. 概算工事費 について

修正前	修正後
(内訳欄の8行目) <u>雨天走路</u> (備考欄の11行目) <u>雨天走路</u> (80m×5レーン)、大型屋根	(内訳欄の8行目) <u>ウォームアップ走路</u> (備考欄の11行目) <u>ウォームアップ走路</u> (80m×5レーン)、大型屋根

※パブリックコメントによるものではありませんが、文言を修正しました。